



地域再生 協議会だより

百合が丘2-29-6 (老人憩いの家) 59-9356 (火・金午前) isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp

合唱団 23 名、囲碁 31 名 新規募集に手応え

地域再生協議会が3月半ばに締め切ったやまゆり合唱団、春休み囲碁教室への参加申し込みがそれぞれ23名、31名に達した。新年度入りを控えて新規募集した合唱団は、29年度中の辞退者を差引いても団員数が100名を超えることになる。一方、春休みに限定した囲碁教室への応募も予想を大きく上回っており、文化・教養に対する地域の関心の高まりを示している。
(裏面へ続く)



山内先生の最後の練習会 (3月4日) 築取さん撮影

講師に三宅代表、村田町長

一色こうりゅう塾、4・5月

3月に始まった一色小地域こうりゅう塾の4、5月のゲスト講師が決まった。4月にはのみや子ども自然塾の三宅栄子代表、5月は一色小学区の地域再生をテーマに村田邦子町長が登場する。初回のコミュニティースクールに続き、住民の関心の高いテーマを選び、こうりゅう塾の定着を目指す。

子ども自然塾は、子供たちの遊び環境を整えたいとする子育て世代が集まって2年前に発足。東大果樹園跡地をベースに次々企画を打ち出している。隔月ごとに開く冒険遊び場には毎回100-230人の参加者がある。三宅代表には、活動の狙い、運営方法な



三宅代表



村田町長

どについて語ってもらう。

村田町長はこのテーマは「一色小学校区地域再生への期待と注文」。当再生協議会は4月から3年目を迎え、プロジェクト、参画人員、活動予算などで再検討すべき課題を抱える。協議会の一角を占める町の立場から「地域再生のこれまでとこれから」について語り、参加者と意見交換する。なお、6月には猪股篤雄神奈川県住宅供給公社理事長が講師に内定している。

(前頁からの続き)

合唱団への申し込み23名の内訳は女性16名、子供4名、男性3名。同合唱団は昨年6月発足、同11月の一色小での発表会には81名が出席し、29年度末時点で78名が継続を表明している。発足時との比較では年度末までに13名の退会者があり、このほか9名が継続か退会かをまだ決めていない。

30年度は新たにソプラノ歌手の桑田葉子さん(百合が丘)を中核指導者に迎えて、練習場所を百合が丘児童館に固定し、練習回数を増やすことを決定。合唱曲もレベルの高い「ハレルヤ」を加えるなど、意欲的な計画を組んでいる。ただ、今回の募集でも入会者は成人女性が圧倒的に多く、男性や子供たちとのバランスはよくないなどの課題を抱えている。

小学生を中心に据えた春休み囲碁教室は、一色小・地域こうりゅうルームで実施する。応募者は一色小の生徒のほか、山西小の子供たちの参加も目立つ。中には未就学児や高齢者も加わっており、指導に当たる百合が丘囲碁クラブでは直井倅親会長を中心に3名体制で準備を進めている。テキストや碁盤、碁石を追加で手当するなど、予想以上の反響に驚いている。ただ、計画中の4日間のフル参加者は比較的少なく、教え方に工夫がいりそうだ。

当面のイベント予定 (含む調整中)

- ・「コミュニティスクールで何がどうなる」 3月31日(土)
10時～ 一色小地域こうりゅうルーム
- ・そば打ち体験会 4月22日(日) 10時～ 古民家ふるさとの家
- ・「こども自然塾の活動」 4月23日(月) 三宅栄子・子ども自然塾代表
10時～ 一色小地域こうりゅうルーム
- ・山野草観察会 4月28日(土)、29日(日) 11時～ 一色小友情の山
- ・一色里山・山野草観察会 5月4日(金) 9時半～ せせらぎ公園入口集合
- ・古民家コンサート5月19日(土) 10時～ 古民家ふるさとの家
- ・「地域再生への期待と注文」 5月26日(土) 村田邦子町長
10時～ 一色小地域こうりゅうルーム
- ・邦楽とお茶の会 5月27日(日) 14時～ 古民家ふるさとの家
- ・田植え体験会 県住宅供給公社水田 未定
- ・6月・こうりゅう塾 猪俣公社理事長 一色小地域こうりゅうルーム